

宇都宮市民憲章

- 1 健康で、心のふれあう明るいまちをつくります。
- 2 きまりを守り、活気あふれる楽しいまちをつくります。
- 3 学ぶことを大切にし、文化の薫る美しいまちをつくります。

編集・発行 宇都宮市立図書館 明保野町7番57号 〒320 TEL 36-0231

としかん

図書館を探険しよう!!

① 調査相談の巻

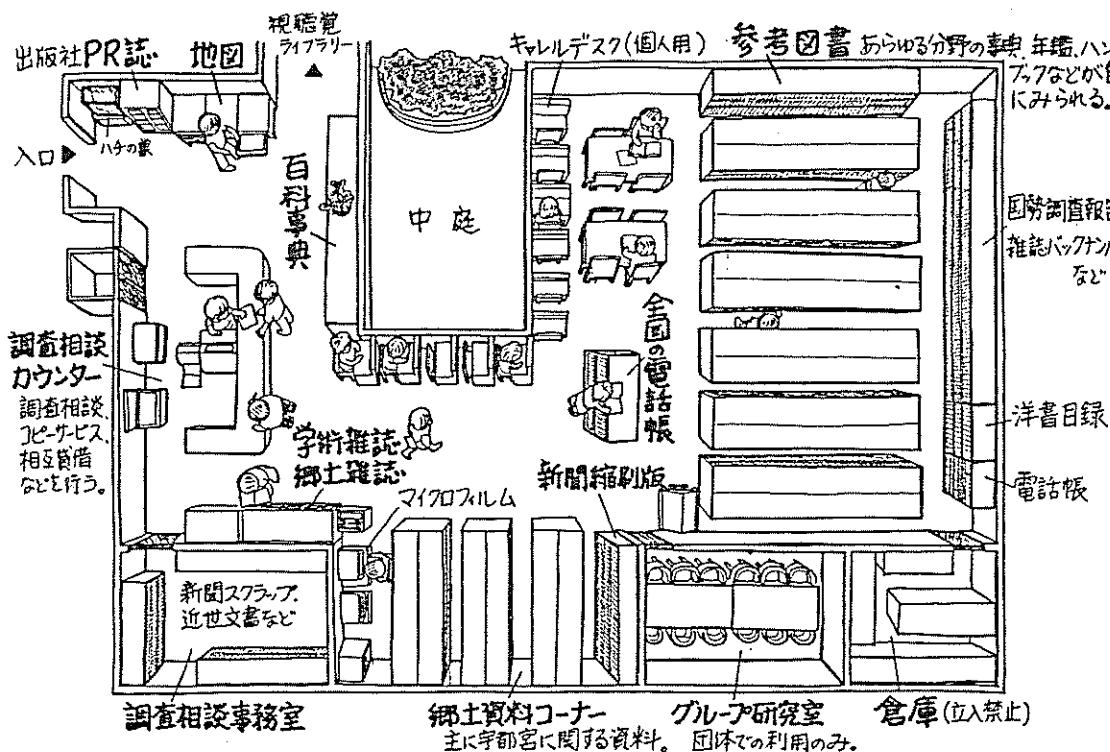


まずはじめに、
調査相談って何？



図書館をご利用のみなさんは、1階や2階で本を借りて帰る方が多いですが、一度3階まで足を伸ばしてみてもいかがでしょうか。3階調査相談室には、いろいろな分野にわたって、たくさんの方の参考図書が置いてあります。人の名まえや地名を調べたり、統計や記録を調べたり、日常の疑問なことを調べたりしたい時は、こちらの資料がお役に立ちます。みなさんの調査のお手伝いをするのが、調査相談の仕事です。

▽ 調査相談室 見取り図



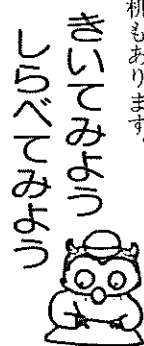
さてつぎに
調査相談室のしくみ



調査相談室は、参考図書のコーナーと、宇都宮関係の資料を集めた郷土資料コーナーに、大きく分けてあります。

また、一枚ものの地図、住宅地図、郷土の自費出版雑誌、新聞の縮刷版やマイクロフィルム、全国の電話帳など、図書以外の資料もあります。

これらの資料を使って調査・研究する方のために、個人用の勉強机もあります。



調査相談室に来て、何がどこにあるか、何を見たらいいかわからない時は、お気軽にカウンターの職員におたずねください。コンピュータや目録を使ってご案内したり、調査したりします。

どんな事典でも、実際に自分で引いてみると、調査の世界が広がります。参考図書は、無限の情報量の中に網の目を張りめぐらして、必要な情報へと導いてくれます。

そのほかの
サービスについて



このようにして調べ出したことを保存しておくために、コピーサービスを行っています。宇都宮市立図書館の資料だけで探し出せなかったことは、県立図書館、国立国会図書館など他の機関に問い合わせることもあります。

暮らしの情報源として、調査研究の場として、調査相談室をどうぞご利用ください。



次回は
児童図書室

『個人文学全集』の紹介

日本文学③

今回も、ふだん皆さんの目にふれることの少ない個人全集について紹介します。

個人全集や著作全集は、一般開架室のスペースの関係上、原則として一巻から三巻までを一般開架室に、四巻以降を地下の保存書庫に置いています。保存書庫にあるものについては、職員がお持ちしますのでお申し付け下さい。

また、お読みになりたい作品が全集の第何巻に入っているか調べることもできます。一階カウンター内に、全集の目次をコピーしたファイルが、三階調査相談室には『全集内容総覧』・『個人全集作品名総覧』などの参考資料がありますのでご利用下さい。

全 集 名	所 蔵 巻 数	出 版 社
萩原朔太郎全集	全15巻	筑摩書房
長谷川四郎全集	全16巻	晶文社
花田清輝全集	全15巻別巻2	講談社
定本 原民喜全集	全3巻別巻1	青土社
久生十蘭全集	全7巻	三一書房
平林たい子全集	全12巻	潮出版社
二葉亭四迷全集	全8巻	岩波書店
藤枝静男著作集	全6巻	講談社
堀口大学全集	全7巻	小沢書店
堀辰雄全集	全8巻	筑摩書房
正宗白鳥全集	全13巻	新潮社
松永伍一著作集	全6巻	法政大学出版
丸山薫全集	全5巻	角川書店
三島由紀夫全集	全35巻補巻1	新潮社
水上勉全集	第1～22巻	中央公論社
校本 宮澤賢治全集	全14巻	筑摩書房
三好十郎(の仕事) 著作集	全3巻別巻1	学芸書林
椋鳩十の本	全25巻補巻1	理論社
鷗外全集	全38巻	岩波書店
森鷗外全集	全8巻別巻1	筑摩書房



全 集 名	所 蔵 巻 数	出 版 社
安岡章太郎全集	全7巻	講談社
安岡章太郎集	全10巻(刊行中)	岩波書店
山之口獏全集	全4巻	思潮社
山本健吉全集	全16巻別巻1	講談社
山本周五郎全集	全30巻	新潮社
山本有三全集定本版	全12巻	新潮社
山本有三集	全10巻	岩波書店
夢野久作全集	全7巻	三一書房
定本 横光利一全集	全16巻	河出書房新社
定本 與謝野晶子全集	全20巻	講談社
定本 吉井勇全集	第1～8巻	番町書房
吉田健一著作集	第1～23巻	集英社
吉屋信子全集	全12巻	朝日新聞社
吉行淳之介全集	全17巻別巻3	講談社
吉行淳之介全集	全8巻	講談社

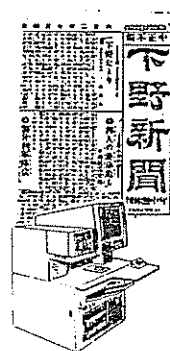
五月十七日から二十六日までの十日間にわたり、蔵書点検・整理のため、休館にさせていただきます。利用者の方には大変ご迷惑をおかけしましたが、無事終了いたしました。

蔵書点検・整理は、毎年一回、利用者の少ない時期を利用して実施するものです。

現在、当館には約四十五万冊の本が、一階の一般開架室、二階の児童図書室、三階の調査相談室、郷土資料コーナーと地下の保存書庫、移動図書館用書架にそれぞれ置かれています。これらの本が分類

『マイクロリーダー』が新しくなりました

下野、栃木新聞のマイクロフィルムを見るための新型マイクロリーダーがはいりました。従来のものより操作が簡単で、鮮明なコピーが得られます。古い新聞を使って調査をしている方、どうぞご利用ください。



ことに正しく配架されているか、貸出中かなどを台帳と照合するもので、全職員が毎日点検・整理をします。

最底限でもこの日数が必要となります。

また、この整理期間中には、書架の配置替えなども行ない、皆さんが利用しやすいようにしましたので、ぜひ、ご利用をお待ちしています。



昭和62年度利用統計から 図書館の平均的一日

昭和62年度の利用統計がまとまりました。個人貸出冊数は、905、681冊、貸出利用人数260、070人。登録者は、9234人あり、累計で118、683人の登録数となり、蔵書冊数は、427、856冊で、年間47、460冊増しました。

◆館内
館内の平均的な一日は、782人の貸出人数と2、618冊の貸出があり、予約件数12件、レファレンス件数13件、文献複写利用は112枚となりました。予約、レファレンスに関しては、まだまだ充分な利用状況ではありません。利用者の方が手軽に利用し、サービスの内容をよく知っていただくよう、より努める必要があるようです。

◆移動図書館

少々の悪天候には左右されない移動図書館車は、一年間に延1、241のステーションに出動しました。1ステーションあたりの平均は、30人の貸出人数と130冊の貸出冊数、予約は2件でした。

移動図書館では、公民館・分館

() 内貸出冊数

年間貸出ベスト10!

一般書	児童書
① 愛のごとく (上) 渡辺淳一 (156)	① ンタンあわぶくぶふぶ 太友康匠 (264)
② 顔のない十字架 赤川次郎 (149)	② アンパンマンとあくびどり やなせたかし (246)
③ あのを曲がって 赤川次郎 (145)	③ アンパンマンとふたまんまん やなせたかし (241)
④ 昼と夜の殺意 赤川次郎 (142)	バーン・シロのクリスマス チゾン・アネット (241)
⑤ 探偵物語 赤川次郎 (137)	⑤ アンパンマンとはみがきまん やなせたかし (235)
⑥ 早春物語 赤川次郎 (136)	バーン・シロのすいしやごや チゾン・アネット (235)
⑦ 女ぶり 平岩弓枝 (135)	⑦ バーン・シロのだいサーカス チゾン・アネット (233)
⑧ 沈める鐘の殺人 赤川次郎 (132)	⑧ アンパンマンとかいじゅうアンコラ やなせたかし (232)
⑨ ひとひらの雪 (上) 渡辺淳一 (130)	⑨ やさしいたんぽぽ 安房直子 (226)
⑩ 愛のごとく (下) 渡辺淳一 (127)	⑩ バーン・シロのおんがくかい チゾン・アネット (223)

への巡回文庫、団体貸出も行っており、図書館の本を、身近に利用することが出来ます。

◆中央公民館図書コーナー

昭和62年5月1日、蔵書数1万5千冊で、中央公民館の1階にオープンしました。年間の貸出冊数は24、996冊、貸出人数7468人、予約は63件でした。中央公民館図書コーナーは、日曜・祝日を除き午前9時30分から午後4時30分まで開館しています。館内・

度が高く、複本化して対応はするものの、書架にいつもない状態でご迷惑をかけていると思います。

貸出ベスト10

移動図書館・中央公民館図書コーナーとも共通の貸出券です。どうぞ有効にご利用ください。

◆年間貸出ベスト10

別表のとおり、渡辺淳一、赤川次郎、やなせたかし、チゾン・アネット等の著作に集中し、ベスト50位までの傾向は同じでした。今をときめく作家の本は、利用

度が高く、複本化して対応はするものの、書架にいつもない状態でご迷惑をかけていると思います。

そんな時は、予約制度をぜひご利用ください。

図書館では、統計結果をふまえて今後の運営の指針に役立てたいと思います。

ご意見 目録 まとめ

目安箱は、図書館利用の皆さんの率直な意見を聞き、運営に役だてるために置かれています。昨年一年間の意見をまとめてみました。

全体の七割近くが図書・レコード等の購入希望など資料に関するもので、これらは選定の際の参考にさせていただきます。

次に閲覧室に関するもの、売店や自動販売機等の設置に関するもの、冷暖房に関するもの、喫煙に関するものなど管理関係のものでした。特に閲覧室については、座席数、混雑時の整理、利用者のマナーなど多くの意見が出され、お寄せいただいた中から、整理券配付による整理も行ってみました。

又、閲覧室については、利用される方達の協力によるところが多く、これからの検討を重ねていかなければなりません。

その他、職員の利用者に対する態度、開館時間の延長など改善を

ご利用ください 雑誌目録

宇都宮市立図書館所蔵雑誌一覧を各階カウンターで配布しています。これには、昭和62年11月現在、宇都宮市立図書館で継続受入れ中の寄贈及び購入の雑誌429種(新聞16種)の配架場所が掲載されており、一覧を見ることによつて、どこにどのような新着の雑誌が配架されているのか一目で知ることが出来ます。又、この一覧に掲載されていない雑誌を探す場合は、「栃木県公共図書館逐次刊行物総合目録」によつて、古い雑誌や他の栃木県内の各図書館所蔵の雑誌にどのようなものがあるのか調べることが出来ます。貸出しも相互貸借により可能です。一覧と共に合わせて御利用下さい。

要求する意見がありました。又、「職員の方が手伝ってくれて本が見つかった。感謝している。」等、数は少くはありましたがお褒めの言葉もいただきました。これからの「目安箱」に皆さんのご意見をお寄せ下さい。よりよい、皆さんの図書館としていきたいと考えております。

教育文化ボランティア
育成講座

日時 6月12日(日)

午後1時30分～3時30分

講師 白鷗大学教授

宇都宮大学名誉教授

丸山一彦氏

場所 市立図書館3階集会室

テーマ「与謝蕪村のひとと作品について」

定員 120名

受付 6月3日(金)午前9時30分

ら、電話か直接、市立図書館へ。定員になり次第締め切ります。

子どもと
子どもの本を
つなぐ講座①

ニュース
コーナー

朗読奉仕員
養成講座
受講者募集

日時 6月26日(日)

午後1時30分～3時30分

講師 石竹光江氏

場所 市立図書館3階集会室

テーマ「子どもはお話に感動を求めているー教育の原点としてー」

定員 120名

受付 6月17日(金)午前9時30分

ら、電話か直接、市立図書館へ。

託児 1才以上のお子さん20名

で。受付の時に予約してください。

読書活動推進講座①

日時 7月17日(日)

午後1時30分～3時30分

講師 未定(交渉中)

場所 市立図書館3階集会室

テーマ 未定

定員 120名

受付 7月8日(金)午前9時30分

ら、電話か直接、市立図書館へ。

定員になり次第締め切ります。

貸出状況

区分	63年3月	62年度累計 62/4～63/3
登録者数	577人	118,683人
貸出人数		
館内	18,490人	214,929人
視聴覚	2,674	29,215
館外	3,946	45,141
計	25,110	289,285
貸出冊数		
館内	60,526冊	719,883冊
視聴覚	7,229	79,206
館外	16,275	185,798
計	84,030	984,887

(注) 登録者累計数は、開館からの累計数

3月の 館内 1日あたり BM 1ステーションあたり

貸出人数 740人 34人

貸出冊数 2,421冊 140冊

※ BMは移動図書館車

利用案内

◎開館時間

午前9時30分～午後7時

ただし、児童図書室は

午前9時30分～午後5時

◎休館日

毎週月曜日

国民の祝日

◎図書整理日(毎月初日または翌日)

◎貸出は

図書・紙芝居 5冊

レコード・CD(コンパクトディスク)5枚

(ただしCDは2枚)

ビデオ・16ミリフィルム 5点

◎講座の問合せ・申込み

電話または直接図書館へ

電話(36)0231

6月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
			①	2	3	4
5	⑥	7	8	9	10	11
12	⑬	14	15	16	17	18
19	⑳	21	22	23	24	25
26	㉑	28	29	30		

7月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
					①	2
3	④	5	6	7	8	9
10	⑪	12	13	14	15	16
17	⑱	19	20	21	22	23
24	㉒	25	26	27	28	29
31						

ボランティア製作

あたらしい本

▽女たちの家(吉田紀子)▽血族(増淵清美)▽プロ野球を20倍楽しく見る方法(金須茂登子)▽ひをふくやまとあおいやま・ひさの星(益子真理子)▽トルストイどうわえ

声の図書

▽むち打ち症治療の夜明け(小川暢子)▽むち打ち症のはなし(渡辺美晴)▽虚業集(ヤポネシアの旅(藤田東子)▽家庭口論(海老沼明子)▽首都圏銀行(須藤秀代)▽堀の中のプレイボール(田中義子)▽寄りかかては生きられない(横山嘉子)▽続坊主の花かんざし(青木桂子)▽輝け子どもたち(石川アキ子)▽どこにもない動物園(伊澤ちづ子)▽いい人への花束(鈴木和子)

寄贈

安野登美子「髪きらざりき」。
佐藤一雄「魚籠の中」。須藤賢「須藤賢作品集」。谷田部和子「ゆめがみたくて」。橋本昭次「うつのみやのうた」。武井哲應「武井哲應作品集」。昆虫愛好会「栃木県のトンボ」他多数。